$\mathcal{O}$ 

## デザインを採用してはどうか 〔意見②〕

の確保に配慮してほしい

水沢病院は郊外に移転 L

得ない • まま継続を希望する 【意見④】 前沢、 江刺の診療所廃止はやむを 衣川の病床は、 こ の

> 任せず、 場所は前沢、 市民も地域医療を行政だけに 近い場所が良い ・総合水沢病院の改修は必要 ・高齢化で医療費がかさむ中 衣川になるべく

て考えていくべき 一人一人の問題とし 人たちから「合併して良かっ・衣川、前沢、胆沢、江刺のり入れたプランを検討すべきる職場づくり。現場の声を取 にしていくことを望む た」と言われるようなプラン

刮の明確化、県の休床化に反対

• 可欠。堅持してほし わ苑」にとって、 ・老人施設「羽衣荘」「まえさ い

すべき

【意見⑤】

療圏での役割分担ができ立病院との連携強化、|

二次医 きてい

ない

建設すべきではないし、

改 名

診療所の

• ・ 衣 川

各施設の役割の明確化、

総合水沢病院の新築は今は

【意見⑥】

分野を生かした仕組みを考え・病院や診療所の医師の得意

## 【意見⑧】

総合水沢病院の建て替えは

善を図る内容で、バランスの率性を追求し、赤字体質の改・病院の役割を明確にし、効・この改革プランに賛成

はできない。廃止、統合も含役割が不明確な中では具体化・総合水沢病院の建て替えは、

•

産婦人科、

の充実を望む

るべき

し合い、機能分担をすること県当局と時間をかけてよく話 小児科、 ベッドは不 脳外科

説明会後 0 経過

返し協議を行ってきました。 ブリックコメントを受けて、住民説明会でのご意見やパ ■ 10 月 23 日 ~ その概要は次のとおり。 医療従事者や関係機関と繰り より良いプランにするため、 市の医療従事者への説明と 旦 ý 11 月 19 日 (全 7

11 所長との意見交換 衣川診療所長、 ろ病院院長、 ■11月21日、22日、25 前沢診療所長、 衣川歯科診療 25 日 まごこ

■ 11 月 19 日 市議会の改革プラン調査特 ←

別委員会での説明

県立胆沢病院院長、■11月26日

刺病院院長との意見交換 県立江

11 月 27 日

意見交換 県保健福祉部、 県医療局と

プ

別委員会での説明■11月29日 委員会での説明、意見聴取■11月28日

①組織・財務の

統一

確認します。

年後、 という点から、 医療体制をどう構築すべきか の皆さんに説明します。 プラン案を、 らを通して、現状からみた5 の意見が出されました。これ これらの話し合いでも多く 10年後における本市の あらためて市民 修正を加えた

意見の聞き取り

←

置し検討することになってい設場所や時期は、協議会を設向性を位置付けるだけで、建 ために建て替えが必要です。急・急性期医療を担っていく ②総合水沢病院の建て替え チー 化(平成27年4月を予定)診療所)の組織や財務を一 ③施設の役割分担と診療所 るも 江刺両病院と連携を図り、 ている同病院が、 における救急の約13罰を担っ とが喫緊の課題。 後44年と、老朽化しているこ 期待できます。 宅医療などの地域医療推進が ドクター 院がスムーズになります。 ることにより、 ただし、 また、 総合水沢病院の手術棟が築 市の医療機関(2病院・ のです。 ム医療が可能となり、在ターが診療所をみていく 成27年4月を予定)す の組織や財務を一元 一人ではなく複数の このプランでは方 患者さんの転 県立胆沢、 胆江医療圈 救 3

> 実施により必要な処置をスが必要な患者さんには、①の予定)しますが、救急や入院 く、複数の医師が守るチーム一つの診療所を守るのではな確化するもの。1人の医師が関とし、地域医療の役割を明 療所を在宅医療を担う医療機ころ病院と前沢、衣川の両診期医療を担う医療機関、まご ころ病院と前沢、期医療を担う医療 ④医療と介護の連携と在宅 診療所は休床化(27年3月を 医療を推進します。このため、 ムーズに施すことができます。 医療 国の医療介護制度が入院診 複数の医師が守るチーム まご

> > 流れになっています。 療から在宅医療へかど とし、 V 両区の地域医療を充実させて強化することで、前沢、衣川 ころ病院の付属診療センタ衣川歯科の3診療所は、ま きます。 27年4月以降、 になっています。 外来診療と在宅医療を 前沢、 じを切る 衣川 まご

により、 としています。 にとって有効な手立てになる 軽減を図ることが、 り方を明確にし、 総括して、 本市の医療行政の在して、この改革プラン か、医師確保

市立病院・診療所改革プラン 第2回市民説明会

んにお知らせし、ご理解いただくために、第2回の 説明会を開催します。 ■日時・会場 ①12月16日 月午後6時30分~ (健康増進プラザ悠悠館 ふれあいホール) ②12月17日 午後3時30分~ (江刺総合支所 多目的ホール) ③12月17日灰 午後6時30分~ (前沢総合支所 401 大会議室) ④12月18日水 午後3時30分~ (市役所3階 講堂) ⑤12月18日水 午後6時30分~

(衣川保健福祉センター 多目的ホール)

■問い合わせ 本庁健康増進課国保係(内線241)

第1回の説明会でのご意見やパブリックコメン トなどを受けて、修正したプラン案を市民の皆さ



プラン案の骨子

ラン案の骨子4点についてここであらためて医療改革

休床化 総合水沢病院を救急・

急性

パブリックコメントの意見	· の 意 見
市は、市立病院・診療所改	駐車場を確保してほしい
革プラン案のパブリックコメ	・新病院には、老人介護施設
ントを10月10日から11月8日	や老人ホームを併設してはど
まで募集しました。	うか
その結果、10人からご意見	・病院内に子どもを預かるよ
が寄せられましたので、その	うな施設を造ってほしい
内容(抜粋)を紹介します。	・周回するバスを各区から運
	行してほしい
【意見①】	
・市立病院の移転新築には異	【意見③】
論はない	・プラン策定を推進するべき
・新築の際は、最先端医療に	・策定推進に当たって、遠隔
効果があり、建物も建築家の	地からの通院などの交通手段



・大辺はことは動きがいのあ	・江刺診療所は廃止せず、診	・このプランでは無理がある	【意見⑦】		いない	・在宅医療の具体が示されて	態や会計が異なる方が自然だ ・	の問題。規模に応じて経営形	体の医療に対する姿勢や方針	会計の在り方ではなく、自治	・経営の健全性は、適用法や・	脳外科を確保すべき	・周産期医療と小児科医療、	め検討すべき	・ た 別な こ に 大 別な こ に た に な す る き が い な い な い な い な い な い な い た に た に た で は な く 、 自 治 や た た で は な く 、 自 治 や た た で は な く 、 自 治 や た に た じ て は な く 、 自 治 や た た で は な く 、 自 治 や た た で に な じ て た な く 、 自 治 や た た で は な く 、 自 治 や た た じ て た だ た で は な く 、 自 治 た た い て た に た じ て た だ た で に な ら 、 自 治 た た た で は 本 た た で は な く 、 自 治 た た で に た じ て 経 二 形 が う か ら れ て た た で は 本 た で に た じ て た だ で に た で に た で に た で に た で に た で に た で に た で に た で た た が う か 自 然 た か の ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち か ち ろ た か ち か ち か ち か ち ろ か ち か ち か ち か ち っ 、 う か う う う う う つ て う か う う つ こ っ い に う か う つ ち う つ ち う つ て う つ て う つ ち つ ち つ ち つ つ ち つ つ て う う う つ つ う つ つ こ う つ で う つ う つ つ う つ う
		江刺診療所は廃止せず、	江刺診療所は廃止せず、このプランでは無理があ	江刺診療所は廃止せず、このプランでは無理があ【意見⑦】	江刺診療所は廃止せず、このプランでは無理があ【意見⑦】	江刺診療所は廃止せず、このプランでは無理があ【意見⑦】	診療所は廃止せず、プランでは無理がある⑦】	、あ れ然	、あれ然営	、あ れ 然 営 方	、あ れ 然 営 方 自	、あ れ 然 営 方 自 法	、あ れ 然 営 方 自 法	、あ れ 然 営 方 自 法 療	療所のベッドも維持すべき
療所のベッドも維持すべき ・ に な の 問題。 規模に応じて 経営の 健全性は、 適用 法や ・ 在 宅 医 療 の 具体 が 示 されて いない いない に な い 、 自 治 、 た に た じ て は な く、 自 治 、 た に た じ て に な く、 自 治 、 た れ で は な く、 自 治 、 た れ で は な く、 自 治 、 た に た じ て に た じ て に な で し な る 方 が 自 治 、 た ・ 在 り 方 で は な く、 自 治 、 、 た ・ た で は な く、 自 治 、 、 に た じ て に た じ て に た じ て に た に た し て に た に た に た に た じ て た ・ た ・ た た の に た に た に た に た で し た の た に た に た の た し た た ・ た ・ た の た の し 、 た う ・ う た の の の に の で し 、 の う の う 、 の で し 、 た の う 、 の う 、 う の で し て の こ の た の た の た う た う た の う の た の た う た う	あ れ然営方自法 療	れ 然 営 方 自 法 の療	れ 然 営 方 自 法 の療	れ 然 営 方 自 法 の療	れ 然 営 方 自 法 療	<b>計が異なる方が自然</b> か山ではなく、自 が異なる方が自然 の健全性は、適用法 の健なではなく、自 の の の で は な る 姿勢や方 の は た で は な る の ま の に 応 じ て 経 室 や 方 で は な く 、 自 、 二 新 長 に ふ で は な る の ま の た の に た い に た の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に の の に の ら で し な ら 、 の の の の の の の の の の の の の	題。規模に応じて経営の在り方ではなく、自営の健全性は、適用法科を確保すべきの規制医療と小児科医療討する姿勢や方	医療に対する姿勢や方の在り方ではなく、自営の健全性は、適用法科を確保すべき	の在り方ではなく、自営の健全性は、適用法科を確保すべき	・経営の健全性は、適用法や・脳外科を確保すべき・周産期医療と小児科医療、め検討すべき	脳外科を確保すべき・周産期医療と小児科医療、め検討すべき	・周産期医療と小児科医療、め検討すべき	め検討すべき		

【意見⑨】
・本プランを撤回、見直しを
りること
・従来のままの診療所を残す
へき
・総合水沢病院の建て替えに
は反対
・総合水沢病院と県立胆沢病
阮の機能分担が必要だ
【意見⑪】
・改革プランを最初から見直
っこと
・総合水沢病院を建て替えな
いプランを考えること